

トライブリッド蓄電システム 設置完了報告書

黄色枠の項目が記入または選択できます

【お客様情報】

フリガナ	チクデン タロウ 様	ご連絡先	固定・携帯 03-0000-000
お客様名	蓄電 太郎 様	固定・携帯 090-0000-0000	
設置場所	〒000-0000 都・道 中央 市・区 日本橋兜町〇丁目〇〇-〇〇		
EVの有無	所有している／所有していない	メーカー 〇〇〇 車種 〇〇〇	備考

【製品情報】

型番	製造番号
パワー コンディショナ T1/T2に〇	ESS-T1 〇〇〇〇〇〇〇〇 ESS-T2 〇〇〇〇〇〇〇〇
蓄電池	ESS-BS 〇〇〇〇〇〇〇〇
増設蓄電池	ESS-BM
V2Hスタンド	ESS-V1 〇〇〇〇〇〇〇〇
室内リモコン	ESS-R5 〇〇〇〇〇〇〇〇
システム	ESS- T1S1V

＜システム型番早見表＞

パワー コンディショナ	ESS-T1					ESS-T2				
電池	〇	〇	〇	〇		〇	〇	〇	〇	
増設電池		〇		〇			〇		〇	
V2Hスタンド	〇	〇			〇	〇	〇			〇
室内リモコン	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
システム 形式	ESS- T1S1V	ESS- T1M1V	ESS- T1S1	ESS- T1M1	ESS- T1V	ESS- T2S1V	ESS- T2M1V	ESS- T2S1	ESS- T2M1	ESS- T2V

型番	製造番号 ※蓋のウラに記載	型番	製造番号 ※中蓋のウラに記載
オプション品 昇圧トランス	ESS-B5 〇〇〇〇〇〇〇〇	オプション品 自動切替開閉器盤	DH-W7685-1 〇〇〇〇〇〇〇〇

【販売会社情報】

フリガナ	チクエネシステムカブシキカイシャ	ご連絡先	固定・携帯 〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
会社名	蓄エネシステム株式会社	FAX	〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
住所	〒000-0000 都・道 埼玉 市・区 〇〇町〇丁目〇〇-〇〇		
ご担当者様	販売 花子		

【施工会社情報】

上記案件に付、次ページ以降に記載したとおり、工事説明書に準拠し設置工事、点検を行い、異常なく完了いたしました。

フリガナ	カブシキガイシャチクデンセツビコウジ	ご連絡先	固定・携帯 〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
会社名	株式会社蓄電設備工事	FAX	〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
住所	〒000-0000 都・道 東京 市・区 〇〇町〇丁目〇〇-〇〇		
ご担当者様	施工	ニチコン 施工ID	HP17F9999
点検・検査 結果	良・否	工事 完了日	202X年 XX月 XX日

【送付先】ニチコン株式会社 電源センター 蓄電システムサービス部
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町14番9号

【弊社記入欄】

受付日	サービス 処理日	管理 No.
-----	-------------	-----------

1. 各機器の設置状況確認

設置場所

パワーコンディショナの前面/左側面/右側面/上面/下面のスペースを記入してください。

2000 mm

300 mm 以上

700 mm

300 mm 以上

450 mm

300 mm 以上

700 mm

700 mm 以上

正面図

地面

1000 mm

400 mm 以上

側面図

地面

パワーコンディショナ設置状況写真

機種銘板の写真(製造番号が読み取れる写真)



nichicon		
システム商品名称 家庭用蓄電システム		
システム型番 ESS-T1M1V		
単品名称	パワーコンディショナ	認証取得/製造業者
単品型番	ESS-T1	ニチコン株式会社
シリアルNo.	GD-100001WBG	
入力		出力
定格電圧	AC101/202V	AC101/202V
相数	単相3線(3W+PE)	単相3線(3W+PE)
定格電流	39.5A	29A
定格電力	6.9kW	5.9kW(力率:1.095)
定格周波数	50/60Hz	50/60Hz
使用温度範囲	-20℃~40℃	
ニチコン株式会社		

蓄電池ユニットありの場合、前面/左側面/右側面/上面/背面のスペースを記入してください。

200mm

80 mm 以上

120 mm

120 mm 以上

120 mm

120 mm 以上

正面図

床

蓄電池ユニット

20 + (x-50)mm 以上

700 mm

630 mm 以上

壁

70 mm

幅木高さ x mm

側面図

床

増設蓄電池ユニットを設置する場合、クリアランスの寸法を記入してください。

蓄電池ユニット

増設蓄電池ユニット

40 mm 以上 700 mm 以下

500 mm

奥

増設蓄電池ユニット

500 mm

手前

蓄電池ユニット

20 mm 以上 1000 mm 以下

上から見た

パワー
コン
ディ
ショ
ナ

蓄電池・
増設蓄電池
ユニット

2

ESS-T1***/T2***設置完了<Ver1.5>

蓄電池ユニット/増設蓄電池ユニット設置状況写真

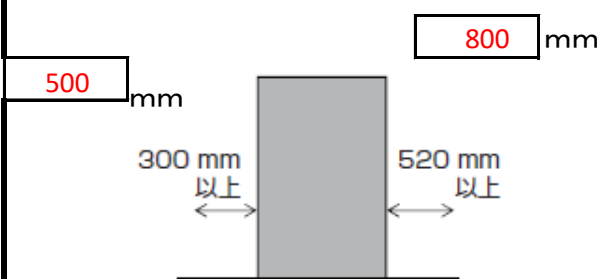


機種銘板の写真(製造番号が読み取れる写真)

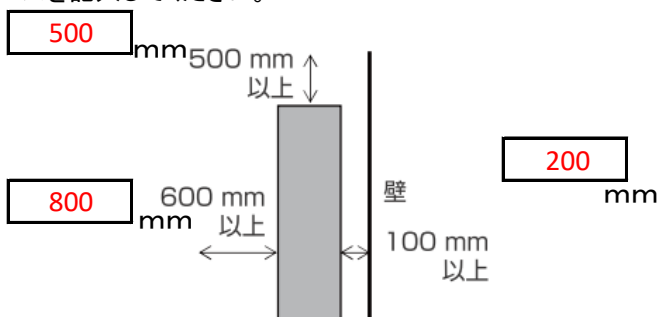
※化粧カバー(前)を外すと銘板が見えます。



V2Hスタンドありの場合、前面/左側面/右側面/上面/背面のスペースを記入してください。



正面図



側面図

V2Hスタンド設置状況写真



機種銘板の写真(製造番号が読み取れる写真)



室内リモコン設置状況写真



機種銘板の写真(製造番号が読み取れる写真)

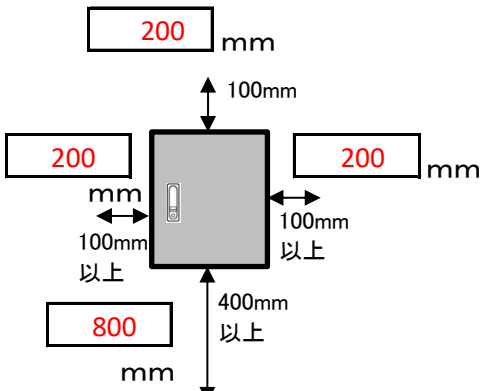


昇圧トランスの設置状況写真

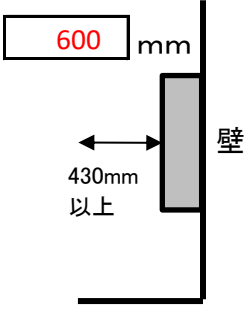


昇圧トランス（オプション品）

昇圧トランスの前面/左側面/右側面/上面/下面のスペースを記入してください。



正面図



側面図

2. 太陽電池の設置状況確認及び開放電圧測定

判定基準：①×③が450V以下であること かつ ②×④が13.5A以下であること

回路	PV1	PV2	PV3
メーカー	××××社	××××社	××××社
型式	△△-△△××××	△△-△△××××	△△-△△××××
モジュール開放電圧 カタログ値(①)	53.0 V	53.0 V	53.0 V
モジュール短絡電流 カタログ値(②)	6.01 A	6.01 A	6.01 A
直列数(③)	6	6	6
並列数(④)	1	1	1
接続箱の有無	有・無	有・無	有・無
①×③	318 V	318 V	318 V
②×④	6.01 A	6.01 A	6.01 A
モジュール開放電圧 実測値	305.0 V	306.6 V	306.2 V
チェック	✓	✓	✓

3. 併設機器の設置状況確認

確認項目	確認内容	チェック
1. 外付け太陽光発電の有無	有()・無	✓
2. 太陽光発電パワコンの型式 (1. で「有」の場合のみ記入)	メーカー： ××××社 型式： △△××-××△-×	✓
	定格出力： 3.3 kW	✓
	メーカー： 型式：	✓
	定格出力： kW	✓
3. エコキュートの有無	有()メーカー： ××××社 型式：)・無	✓
4. エネファーム、エコウィルの有無	有(メーカー： 型式：)・無 ※ニチコン指定の適合機種であること	✓
5. 上記以外の併設機器（風力発電など）	上記以外の併設機器がありましたら、種類/型式を記入してください 無し	✓

4. 絶縁抵抗測定

絶縁抵抗測定	測定方法：工事説明書の「絶縁抵抗測定」参照									
	判定条件：パワーコンディショナの各端子の絶縁抵抗が1MΩ以上であること (DC500Vレンジ)									
	系統_U —E間	系統_N(O) —E間	系統_W —E間	重要負荷_L —E間	重要負荷_N —E間	PV自立入力_L —E間	PV自立入力_N —E間			
	40	40	40	40	40	40	40			
	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ			
	判定条件：パワーコンディショナの各端子の絶縁抵抗が0.4MΩ以上であること (DC500Vレンジ)									
	PV1_+ —E間	PV1_— —E間	PV2_+ —E間	PV2_— —E間	PV3_+ —E間	PV3_— —E間	BT_+ —E間	BT_— —E間	V2H_+ —E間	V2H_— —E間
	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	✓
	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	

(オプション機器)

絶縁抵抗測定	測定方法：昇圧トランス工事説明書の「設置、配線」での絶縁抵抗測定欄 参照						
	判定条件：昇圧トランスの各端子の絶縁抵抗が1MΩ以上であること (DC500Vレンジ)					チェック	
	E-L間	E-N間	E-L1間	E-O間	E-L2間		
	∞	∞	∞	∞	∞		
	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ		

5. 各機器の試運転開始前点検

確認項目		確認内容	チェック
パワーコンディショナ	1. ブレーカ、開閉器の確認	V2Hブレーカ、PV直流開閉器1～3(タイプ I のみ)がすべてオフであること	✓
	2. 外観の確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	✓
	3. 周辺の確認	周りにガス、引火物がないこと	✓
	4. 引込み口の確認	開口部を止水材、パテで隙間なく充填してあること	✓
	5. 内部の確認	内部に、腐食、汚れ、水の侵入がないこと	✓
	6. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること 系統ケーブル：CV8sq×3C、CV14sq×3C (配線長が30m以上) 重要負荷ケーブル：CV5.5sq×2C、CV8sq×2C (配線長が30m以上) PV自立ケーブル：CV3.5sq×2C、CV5.5sq×2C (配線長が10m以上) 蓄電池ケーブル：CV5.5sq×2C、CV8sq×2C (配線長が30m以上) V2Hケーブル：CV3.5sq×2C PVケーブル：HCV2sq×2C、HCV3.5sq×2C (配線長が40m以上) 接地線、FG線：IV5.5sq リモコンケーブル：オプション品 AC_CTケーブル：オプション品 PV_CTケーブル：オプション品 蓄電池通信ケーブル：オプション品 V2H通信ケーブル：オプション品	✓
	7. 端子台、コネクタの端子確認	電線が誤配線なく接続されていること 端子台接続端子のネジにゆるみがないこと 各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと コネクタがしっかりと接続されていること	✓
	1. ブレーカの確認	蓄電池ブレーカがオフであること	✓
	2. 外観の確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	✓
	3. 周辺の確認	周りにガス、引火物がないこと	✓
蓄電池ユニット	4. 引込み口の確認	開口部をエプトシーラで隙間なく充填してあること	✓
	5. 内部の確認	内部に、腐食、汚れ、水の侵入がないこと	✓
	6. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること 蓄電池ケーブル：CV5.5sq×2C、CV8sq×2C (配線長が30m以上) FG線：IV5.5sq 蓄電池通信ケーブル：オプション品	✓
	7. 端子台、コネクタの端子確認	電線が誤配線なく接続されていること 端子台接続端子のネジにゆるみがないこと 各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと コネクタがしっかりと接続されていること	✓

増設蓄電池ユニット	1. 外観の確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	✓	
	2. 周辺の確認	周りにガス、引火物がないこと	✓	
	3. 引込み口の確認	開口部をエプトシーラで隙間なく充填してあること	✓	
	4. 内部の確認	内部に、腐食、汚れ、水の侵入がないこと	✓	
	5. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること	✓	
		増設蓄電池ケーブル、増設電力中継ケーブル：専用ケーブル		
FG線：IV5.5sq				
6. 端子台、コネクタの端子確認	増設蓄電池通信ケーブル：専用ケーブル	✓		
	電線が誤配線なく接続されていること			
	端子台接続端子のネジにゆるみがないこと			
	各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと			
コネクタがしっかりと接続されていること				
V2Hスタンド	1. プレーカの確認	V2Hプレーカがオフであること	✓	
	2. 外観の確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	✓	
	3. 周辺の確認	周りにガス、引火物がないこと	✓	
	4. 引込み口の確認	開口部をパテで隙間なく充填してあること	✓	
	5. 内部の確認	内部に、腐食、汚れ、水の侵入がないこと	✓	
	6. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること	✓	
		V2Hケーブル：CV3.5sq×2C		
接地線：IV5.5sq				
7. 端子台、コネクタの端子確認	V2Hケーブル：オプション品	✓		
	電線が誤配線なく接続されていること			
	端子台接続端子のネジにゆるみがないこと			
	各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと			
コネクタがしっかりと接続されていること				
オプション機器（装着有時、記入対象）	昇圧トランス	1. 外観の確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	✓
		2. 引き込み口の確認	通線穴には、工事説明書指定の配線種が通線されていること。	✓
		3. 端子台の確認	電線が誤配線なく接続されていること	✓
			端子台接続端子のネジにゆるみがないこと（規定のトルクで締結されていること）	✓
			各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと	✓
			端子台カバーが装着されていること	✓
		4. 内部の確認	内部に、腐食、汚れ、水の侵入がないこと	✓
	工事説明書、ハンドルキーなどの同梱を確認すること	✓		
	5. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること	✓	
		昇圧トランスケーブル：CV5.5sq×2C（パワーコンディショナ～昇圧トランス）	✓	
		昇圧トランスケーブル：CV5.5sq×3C（昇圧トランス～自動切替開閉器盤）	✓	
		接地線：IV5.5sq	✓	
		盤内で無理な屈曲、挟み込みが発生していないこと。芯線の露出、被覆に異常がないこと	✓	
		不使用部の処置：隠蔽配線（背面側）のパテ埋めを行うこと。	✓	
不使用部の処置：露出配線（底面部）の添付グロメット装着（2箇所）をしていること		✓		
6. 周辺の確認	周りにガス、引火物がないこと	✓		
7. 施錠の確認【重要】	取付、通電動作確認後、施錠を行う。取扱説明書、施錠キーは、設置、動作確認後、お客様へお渡しすること	✓		
自動切替開閉器盤（全負荷分電盤）	1. 外観の確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	✓	
	2. 引き込み口の確認	引き込み禁止エリアから外線を引き込まないこと	✓	
	3. 端子台の確認	電線が誤配線なく接続されていること	✓	
		端子台接続端子のネジにゆるみがないこと	✓	
	各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと	✓		
4. 内部の確認	内部に、腐食、汚れ、水の侵入がないこと	✓		
取扱説明書、ハンドルキーの同梱を確認すること		✓		
5. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること	✓		
	一般電力線：CV5.5sq×3C（自動切替開閉器盤～パワーコンディショナ）	✓		
接地線：IV5.5sq		✓		

6. 蓄電システムの試運転

①設定値の確認(各設定を記入)

設定項目	初期値	設定値
太陽光発電パネルの設定【あり・なし】	未選択	あり
蓄電池ユニットの設定【あり・なし】	未選択	あり
V2Hスタンドの設定【あり・なし】	未選択	あり
設置日【日付を入力】	未入力	202X年 XX月 XX日
契約容量の設定【値を入力】	制限なし	12kVA
太陽光発電パネル定格【値を入力】	未入力	5KW
出力制御の設定【対象・対象外】	未選択	対象
固定スケジュールのインストール【出力制御対象邸のみ: 済】		済

②整定値の確認(各整定値を記入)

整定項目	初期値	整定値
OVR	115V/1.0秒	115 (V) 1 (S)
UVR	80V/1.0秒	80 (V) 1 (S)
OFR	50Hz系 51.0Hz/1.0秒	51 (V) 1 (S)
	60Hz系 61.2Hz/1.0秒	選択してください (V) 選択 (S)
UFR	50Hz系 47.5Hz/1.0秒	47.5 (V) 1 (S)
	60Hz系 57.0Hz/1.0秒	選択してください (V) 選択 (S)
受動的方式	±10度	±10度
復帰時間	300秒	300
力率一定制御【値を入力】80～100%	95%	95
電圧上昇抑制【値を入力】107～112V	109V	109
電圧上昇抑制動作待機時間	200秒	200秒
発電上限設定【値を入力】0～5.9kW	5.9kW	5.9

③交流系電圧の端子電圧確認

測定方法:	交流系端子台の下記端子間をテスターで測定					
判定条件:	系統_Uー系統_W間 … 202V±20V 系統_N(O)ーE間 … 1V以下 系統_Uー系統_N(O)間 系統_Wー系統_N(O)間 重要負荷Lー重要負荷_N … 101V±6V					
系統_Uー系統_N(O)間	系統_Wー系統_N(O)間	系統_Uー系統_W間	重要負荷_Lー重要負荷_N間	系統_N(O)間ーE間	チェック	
101	102	203	101	0.78	✓	
V	V	V	V	V		

測定方法:	(オプション) 自動切替開閉器盤 の下記端子をテスターで測定					
判定条件:	系統_Uー系統_W間 … 202V±20V 系統_Uー系統_N間 系統_Wー系統_N間 重要負荷L(L1,L2)ー重要負荷_N … 101V±6V ,L1-L2……202±20V					チェック
蓄電池系統ブレーカ(一次側) U-N	蓄電池系統ブレーカ(一次側) W-N	蓄電池系統ブレーカ(一次側) U-W	蓄電池自立ブレーカ(二次側) L1-N	蓄電池自立ブレーカ(二次側) L2-N	蓄電池自立ブレーカ(二次側) L1-L2	✓
102	103	205	103	103	202	
V	V	V	V	V	V	

測定方法:	(オプション) 昇圧トランス の下記端子をテスターで測定					チェック
判定条件:	重要負荷入力 …L-N 101V±6V 重要負荷出力 …L1-L2 202V±10V					✓
端子台 L-N	端子台 L1-L2	蓄電池自立ブレーカ(二次側) L1-O	蓄電池自立ブレーカ(二次側) L2-O	蓄電池自立ブレーカ(二次側) L1-L2		
104	204	102	103	202		
V	V	V	V	V		

④各動作の確認(室内リモコンで確認)

確認項目		チェック
蓄電池	・系統運転時に、正常に充放電動作を行うこと	✓
	・停電運転時に、正常に放電動作を行うこと	✓
太陽光発電	・系統運転時に、太陽光発電電力が系統へ売電すること	✓
	・停電運転時に、太陽光発電が発電すること	✓
太陽外光付発電	・連系運転時に、本システムや他の発電機器と連携すること	✓
	・停電時に、外付け太陽光発電の自立出力と連携すること	✓
スタンド V2H	・連系運転時に、正常に充放電確認を行うこと(車両を所有している場合のみ実施)	✓
	・ランプが点灯していること/端子台に正常な電圧が印加されていること/配線が正しいこと (車両の有無に関わらず実施)	✓

7. 最終確認

確認項目		確認内容	チェック
1	パワーコンディショナ	外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと
		V2Hブレーカ	【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】 ブレーカ、開閉器がONになっていること
		PV直流開閉器	【後日、本運転を開始する場合、または現時点で車両を所有していない場合】 ブレーカ、開閉器がOFFになっていること
2	蓄電池ユニット	パネル	外装フロントパネル:計6ヶ所すべてのネジに緩みがないこと
		外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと
		蓄電池ブレーカ	【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】 ONになっていること 【後日、本運転を開始する場合】 OFFになっていること
3	V2Hスタンド	外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと
		吸気口	ネジに緩みがないこと
		V2Hブレーカ	【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】 ブレーカがONになっていること 【後日、本運転を開始する場合、または現時点で車両を所有していない場合】 ブレーカがOFFになっていること
4	室内リモコン	外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと
5	分電盤		【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】
		ブレーカ	蓄電システム用ブレーカがONになっていること
		切替スイッチ	「蓄電」側になっていること
			【後日、本運転を開始する場合】
		ブレーカ	蓄電システム用ブレーカがOFFになっていること
		切替スイッチ	「系統」側になっていること

送付先

ニチコン株式会社 電源センター 蓄電システムサービス部
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町14-9
TEL. 03-3666-7887 FAX. 03-3666-7933